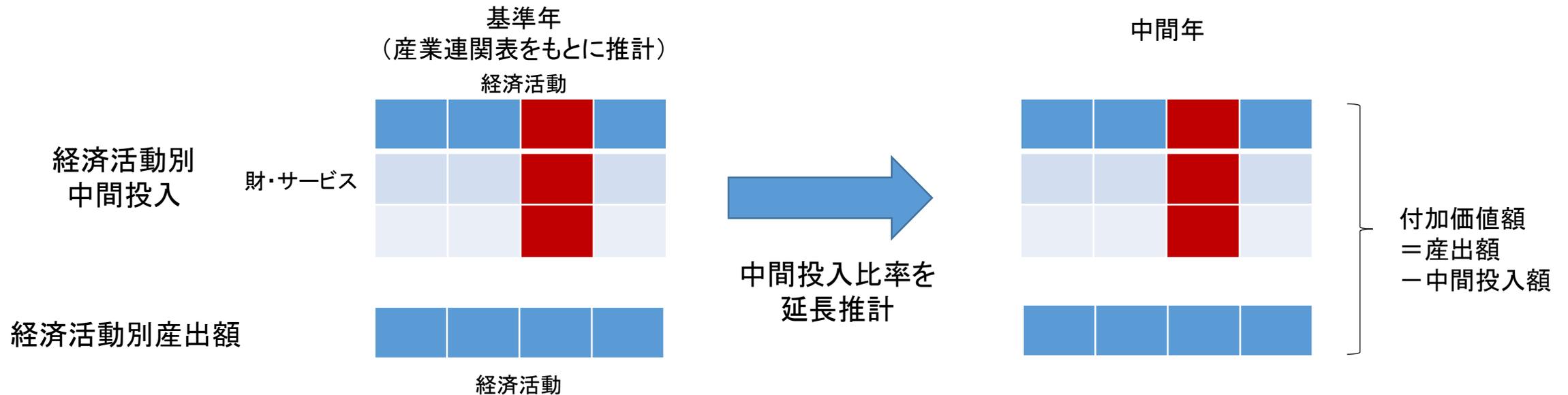


# 基礎統計において詳細な費用項目が必要な理由



- 経済活動別国内総生産は、経済活動別の産出額から、中間投入額(生産を行うために投入された財・サービス別支出の合計額)を差し引くことにより推計している。
- 中間年の中間投入額は、基準年の産業連関表から得られる財・サービス別の中間投入比率(=中間投入額/産出額)を、中間年の基礎統計から得られる費用項目別中間投入比率で延長することで推計している。
- 中間年の付加価値額の推計精度向上には、中間年における費用項目別中間投入比率の変動がより詳細な財・サービスの区分で把握されることが必要であり、本調査の詳細な費用項目は、こうした点で有用である。